

教師の発問	子どもの発言・反応
<p>○前時、自分たちが調べたものを友達と伝え合いをしてもらい、感想を何人かに言ってもらったけれど、覚えていますか。誰か。</p> <p>○ということを言ってくれていましたね。はい、●●さん</p> <p>○という感想もありますね。●●さん。</p> <p>○ということを●●さんは言ってくれて、何か1つにかたよっているのではなく、世界でやっているということですね。</p> <p>●●さん。</p> <p>○自分だけで調べていると分からないけど、みんなでそうやって伝え合いをすると、気付けたということが、前回分かったと思います。</p> <p>○今日は、まず、学習問題を思い出してもらいたいのですが、お休みしていた人はそこ(左側掲示物)に書いてありますが、もう一度学習問題を書きます。</p>	<p>○世界中で活動しているため、同じ番号を選んでいても内容が違って、改めて多くの活動があることから世界が注目し、重要視しているのだなと思いました。</p> <p>○企業や機関が、協力し合って問題を解決しているんだと思います。</p> <p>○目標に向かってみんな活動しています。</p> <p>○何か1つにかたよっているのではなく、世界中の人々でやっている。</p> <p>○SDGsの17の目標の達成のために世界各地で様々な機関が取り組みをしていることが分かりました。</p>
<p>問い 課題を解決するために、世界や日本や自分たちはどのように向き合い解決・改善していけばよいのだろうか。</p>	
<p>○読んでもらっていいですか。</p> <p>これを通してやってきたんだけど、世界という所では、国連、国際連合がユニセフとかユネスコという機関を使って、SDGsに取り組んでいましたよね。世界の取り組みのところで、ユニセフとか結構いっぱいできてきたと思います。皆さんに調べてもらったことは、日本の中のことなんだけれども、出してくれたのは、NGOとか、あと、企業名が出ていました。じゃあ、日本として日本政府として、どうなんだと思いますか？日本政府としてどう関わっていたのか、ということは、ここに「日本」と書いてあるけど、いまいち明らかになっていな</p>	<p>「課題を解決するために、世界や日本や自分たちはどのように向き合い解決・改善していけばよいのだろうか。」</p> <p>(ノートに課題を書く。)</p>

いよね。

○そこで資料を持ってきました。みなさんに配りしますので、横だけ貼って下さい。

(資料配付)

○「SDGs アクションプラン」を持ってきました。読んでいてください。

○ちょっと、みんなに見てもらいたいんですけど、「SDGs アクションプランとは、SDGs の目標をふまえて、日本政府が決めた『優先して取り組むべき内容』をまとめたものです。」という書き出しで始まっています。それをじっくりと読んで、どんなものがあるのか後で聞きます。

○この資料からどんなことがわかるのか、ノートに書いてください。

○資料からわかること、読み取れることを発表してもらいましょうか。

●●さん。

はい、●●さん。

○8つの取り組みが種類別に分けられている。それから、人々の生活向上。

はい、●●さん。

○うん。SDGs の目標をもとに日本に関係するもの、日本に関係する課題をここに掲げているよというのね。はい、●●さん。

○うん。具体的に分かりやすく。

はい、●●さん。

○あ、ないと思っていた？

○うん、けどここに書いているということは、まだあると思ったのね。女性に対する差別がある。こうして、初めて気付くこともありますね。はい、●●さん。

○女性や子供の安全。日本は安全だと思ったけど、こういうところがまだあるんだな。はい、●●さん。

○環境問題ね。環境問題がまだある。

はい、●●さんと、●●さんでお願いします。

(ノートに資料を貼る。)

(貼り終わった児童から、資料を読む。)

(資料を読み取り、分かったことをノートに書く。)

○だいたいは人に関係すること。

○似ています。

○8つの取り組みは種類別に分けられていて、主に平等に関することや人々の健康、技術の発展、環境を守る、街をよりよくするなど、人々の生活を向上させることにつながっています。

○環境に関するものや平等などと、SDGs の考え方に基づいたものを日本の現在の問題に合わせて作られている。

○目標を具体的に分かりやすくしている。

○女性に対する差別がまだ残っている。

○あまりないと思っていた。

○日本はかなり安全だとおもったけど、まだ、子供や女性の安全を守るとあったから、それは課題だ。

○日本は安全だと思うけど、環境問題のことがまだ少し。

○日本は、日本人全員が平和で仲良く暮らすことを優先している。

○人々の生活向上。ここを優先しているということだね。はい、●●さん。

○日本にも多くの問題があるということに気付けたと思います。

○じゃあは、8つのアクションプランが出てきますけれども、1つ目は、ちょっと言ってもらっていいですか。

○はい、2つ目。

○はい、3つ目。

○ちょっと難しいけど。細かく書いていますね。はい、4つ目。

○はい、5つ目。

○はい、6つ目。

○はい、7つ目。

○8番目。

○というこの8つを日本政府が掲げているんです。アクションプランとしてね。

○さあ、みんな、前に書いてもらったけれど、(カードを見せる)これ。

自分の書いたものを見て、あれって気づいた人いませんか。

○みなさんどうでしょうか。何かここの中に入りそうですか。みんなでやった「6の2のSDGsまとめ6番。サントリーの取り組み。森を健康な状態に保つ。これだったら、どこに当てはまる？

○6。ここに当てはまりそう？

大丈夫ですか。他はない？ここ以外に。ここでOK？

今からちょっと友達と相談しながらいいですので、こちらに(ホワイトボード)貼りに来てほしいんです。自信のない人はどんどん相談してください。ちょっと密になると嫌なので、混雑しないように頃合いを見て出てきてもらっていいですか。

じゃあどうぞ、始めてください。

○日本はだいぶいろいろなことをやっていて問題は少ないのかなと思ってたけど、多くの問題が残っている。

○あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等を実現しよう。

○健康・長寿を達成しよう。

○成長市場の創出、地域活性化、科学技術勲のバージョン

○持続可能なまちづくりをしよう。

○エネルギーの使用量を減らそう。

○生き物、森林、海を守ろう。

○平和と安全・安心社会を実現しよう。

○SDGs実施を推進しよう。

○全部共通している。

○6

・近くの人と話し合う。

・調べた番号が同じ児童同士で相談し合う。

・自分の調べたことが、8つのアクションプランのいずれに対応するのか考えを明確にした児童からホワイトボードに貼りにいく。

・(「17 自治体：性的少数者の権利を守る」カードを持った児童が、ホワイトボードの前で考えている。)性的少数者の権利を守るは、①

○でも、⑦もだと思っただよね、あなたは。  
じゃあ、こういうふうにすれば。(①と⑦  
双方に矢印を書き込む)

○まだ貼っていない人がいるね。  
まちづくり、でいいですか。

○⑤？

○ざっと見て、みなさんこうやって分けて  
くれたけど、これを見て気が付いたことを  
ノートに書いてもらっていいですか。種類  
分けして気が付いたこと。

○分かりにくくなったね。  
これは全部上かな。4番書いてくれた人、  
これも①だそうです。これも①。①がいつ  
ぱい。この辺はたぶん②？③？④？  
NGOの取り組み、これは何番？  
このへんが⑤番。キューピーは？ここま  
でが⑥番。ここが⑦。ここが⑧だそうです。  
②と③はないということです。

○発表してもらおうかな。時間がないの  
で、先生はキーワードだけ書いていこうか  
な。●●さん。

○番号によって多くの課題がある。はい、  
●●さん。

○あ、身近なところね。はい、●●さん。

○えーと。1つの取り組みがいろいろな課  
題へ、ということだね。はい、●●さん。

○思われているというけど、実際は？

○達成していると思われがちだけれども、  
そうではないんだよ、と。

はい、●●さん。

○実現できていると思う。はい、●●さん。

○いろいろな企業があるけど、最終的には  
同じ目標。はい、●●さん。

か⑦で迷っていて。

○①、①！

○①か、やっぱり①だよね。でも、守れないんだよね。

○④に貼ろうとする。

○発電って書いているから、エネルギーの使用量かな。

○⑤

○④と⑤じゃない？

○エネルギー、エネルギー。

○先生、どれがどの列か分からない。

○④番です。

○⑥番です。

(ホワイトボードに貼ったカードを見て分かったことを、ノートに書  
く。)

○①や④や⑤に取り組みが集中して、そこに多くの課題が集中してい  
る。

○身近なところでも目標に沿った取り組みが行われている。

○1つのところに置いているけど、いろいろなところにもいろいろな課  
題につながっている。

○みんな②を選んでいる人が少ないから、健康・長寿は日本ではほど  
ほど達成していると思われます。

○コロナウィルス対策とかはまだ課題がある。

○③は一人もいないので、実現できているのかなと思う。

○いろいろな会社、企業があっても、最終的には同じ目標である。

○内容が違う。はい、●●さん。

○違う目標に当てはまるということもある。日本政府が出した8つの目標にあてはまるのが違うということだよ。17と8つは違うということだよ。はい、●●さん。

○いっぱい企業がやっているって解決策も多い、ということが分かるね。

○日本のいろんな企業だとか NGO とか調べてくれているけど、全部ここに当てはまっていますよね。日本政府が出した8つのものに当てはまっているよね。ここから、分かるのは、企業が個人個人でやっているのではなくて、政府が出したこういう目標をもとにいろんな企業が、うちの企業はこれが得意だからこれをやっというのと、というのが横に見ていくと分かるんじゃないかなと思います。

○じゃあ、まとめをしたいと思います。課題を解決するために、世界や日本や自分たちはどのように向き合い解決・改善していけばよいのだろうか。書いてみてください。

はい、●●さん。

○はい、●●さん。

○自分たちもね。はい、●●さん。

○あと一人だけ。はい、●●さん。

○一人一人。こうしてみたけど、みなさん、企業とか、世界の人たちがとか、国連が、というのは調べて分かったと思うんだけど、「自分たちは」というところはやっていないよね。自分たちは、他人にしないで、課題に目を向けてとか、一人一人がと言っているけど、自分たちは何をやる？自分たちにもできることがあると、さっき書いていたよね。次は「自分たちは」というところをやってみようと思います。

○同じ種類でも内容が違うことがある。

○17の項目の中での番号が同じでも、8つの項目にすると、違う目標に当てはまる企業の取り組みがある。

○問題もいっぱいあるけれど、その分、解決策も多い。

(児童、鍵(まとめ)をノートに書く。)

○課題を解決するために世界は協力し合って取り組んでいる。日本では、いろいろな企業、自治体に取り組んでいる。私たちは、少しでもできることを実践するとよい。

○企業もこの問題を解決するために、自分たちが得意なものを行い、みんなで協力して解決しようとしている。

○達成していると思われる問題もそう思われていない問題もしっかり課題に目を向け、他人事と考えずしっかり努力する。

○課題を解決するために、世界が協力してSDGsの目標達成に向けて取り組みをしていく必要がある。また、一人一人が意識することも大切である。課題は全てつながっている。

--	--